



学校だより

丹波篠山市立多紀小学校

令和7年3月21日



夢や目標を持って、楽しく学び続けよう！



卒業おめでとうございます

6年生が卒業の日を迎えました。卒業は人生の1つの節目です。特に6年間の小学校生活は心も体もそして考え方、生き方までも大きく変化し成長されたことと思います。節目は人を成長に導きます。また新たなステージでそれぞれの個性や能力を発揮してほしいと思います。

学習においては、一日一日の学びを大切に、課題に対して積極的に考えを出し合い、タブレット等の情報機器も活用しながら、対話を通して新たな学びを生み出しました。新たな



修学旅行（広島・宮島）

知識を獲得するだけではなく、「ほんとうにそうだろうか」と検証する意識を常に持ち学習を進めました。この対話を通じた学び方は将来にわたって生きていくものと思います。学校行事においてもさまざまな場面で6年生の活躍が見られました。運動会では、多くの地域の方の声援のもと、カー杯自分自身を表現しました。多紀町音頭では地域の方と一緒に大きな輪をつくって踊りました。また実施に向けての準備や当日の各係の運営など役割にも進んで取り組みました。修学旅行においては、見学や講話を通じて平和学習にしっかり取り組みました。学習するときは主体的に真剣に、楽しむときは思いっきりというメリハリのついた有意義な修学旅行になりました。また学習発表会においては、日頃の学習で学んだことをICT機器も使用しながら、自分の言葉で表現しました。

変化の激しいこれからの社会においては、一人一人が予測のできない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、人と協力しながらよりよい社会を築いていくことが大切です。そのために自分の将来の姿を描きながら主体的、対話的に学んでいくことが必要です。「多紀っ子」はそれができる資質と能力を持っています。将来に向かって夢や目標を持ち、学び続けてほしいと思います。保護者や地域の皆様には、「ふるさと多紀」を愛し学び続ける「多紀っ子」を今後ともサポートしていただきますようお願いいたします。

4月の主な行事予定

- 8日(火) 対面式、始業式
- 9日(水) 入学式
- 10日(木) 校外児童会
- 11日(金) 給食開始
- 17日(木) 学力・学習状況調査
委員会活動
- 21日(月) 歯科健診
- 22日(火) 参観日、PTA総会、学級懇談
- 28日(月) 個人懇談（5/2まで）
- 29日(火) 昭和の日（祝日）

学校・保護者連絡ツール「tetoru」について

昨年度より、学校・保護者連絡ツール「tetoru(テトル)」を導入しています。「tetoru(テトル)」では、学校からのメール配信および保護者からの欠席連絡メールを利用可能としています。この欠席連絡は24時間対応でいつでも連絡可能となっています。令和7年度の使用に際しては、新学年へ移行設定を学校で行いますので4月より新学年で使用可能となります。なお欠席連絡メールを利用される際には、病気等の項目を選択していただき、状況を備考欄に記入いただきますようお願いいたします。当日の欠席連絡は8時までをお願いいたします。インフルエンザ等の感染症の罹患が確認された場合には、確認された時点で欠席連絡メールに入力ください。

学校生活アンケートの結果について

3学期においても、子どもたちの学校生活の様子を把握するために2月に「学校生活アンケート」を実施しましたので、その概要をお知らせします。

- ①「いじめられたことがある」と答えた児童が複数名いました。アンケートを実施した日に担任中心に聞き取りを行い、その内容は、「いやなことを言われた」が多く、くわしく聞き取ったり、内容をもとに関係する児童に個別指導しました。今後においても、嫌なことがあったときには、周囲の誰かに相談するよう伝えました。
- ②「いじめられたとき誰に相談しますか」の問いには、担任、友だち、保護者に相談する児童が多いことがわかりました。しかし「誰にも相談しない」と答えた児童は減少傾向ですが複数名います。児童一人一人との懇談を通じて「誰かに相談する大切さ」を再度伝えるとともに、全職員が相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、見守っていきます。ご家庭で気づかれたことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。
- ③「いじめを見たらどうしますか」という問いに対して、多くの児童が「注意する」「先生に伝える」等のアクションをとることがわかりました。しかし「何もしない」と答えた児童も数名います。「何もしない」と答えた児童も「先生に伝える」等のアプローチをしていけるよう、日々の指導や「道徳」「学活」などの授業を通して、「自分も友だちも大切にすること」を今後も児童に伝えていきます。

6年生を送る会をしました

6年生を送る会を実施しました。5年生が中心となり、児童会全員でつくった手づくりの送る会です。はじめの会の後、縦割り班ごとに5年生が企画した数々のゲームで楽しみました。お世話になった6年生との思い出の1ページがさらに増えました。

